



6月号
令和8年6月16日
松山市立北条小学校

北条小だより

校歌に寄せて

教頭

学校行事や式典等の場面で歌われている校歌ですが、その歌詞の意味に興味を持ち、「北条小学校百年のあゆみ」をめぐってみました。

1番の歌詞には「北条の子ら**胸はって**学びの庭へ急ごうよ」というフレーズがありますが、作詞者の永野正氏によると、「いつも心が正しくて元気に満ち満ちてどんな苦しいことでも跳ね飛ばして大手を振って前に進むこと」という思いが込められているそうです。また、2番の歌詞の「北条の子らたゆみなく**まことの道を進もうよ**」には、「勉強に励むこと、正しくよいことを考え行うこと、美しいことや楽しいことがよく分かり、真心込めて全てのことに努力していくこと」とあります。さらに、3番の「北条の子ら**手をとって高いのぞみに進もうよ**」には、「みんながみんなの力で助け合い、励まし合って高いのぞみ（自分たちが行く先々どういう人になろうかというのぞみ）に向かって進もう」という思いが込められているそうです。現在の北条小学校が目指している児童像として、「正しく考える子」「ねばり強くやりぬく子」「なかよく助け合う子」を掲げていますが、校歌の理念とほぼ重なっているように思います。

1961（昭和36）年に制定・発表された現在の校歌は、発表から65年が経ちますが、現在も色あせることなく、北条小学校の子供たちに親しまれ、歌い継がれています。校歌の目指す子供を育てていくために、教職員一同、全力で教育活動に励んでいきます。保護者・地域の皆様、今後も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

参考・引用：「北条小学校百年のあゆみ」（北条小学校開校百周年記念事業実行委員会編）

一人一人が輝いた運動会

体育主任

先日、子供たちが楽しみにしていた運動会が、雲一つない晴天の下で行われました。天候が心配される日もありましたが、その不安を忘れるような、気持ちのよい1日となりました。

今年の運動会のスローガンは「はじける笑顔 深めよう絆 みんなが主役の物語」でした。全校の子供たちが意見を出し合い、決定したものです。運動会までの練習期間、子供たちは一つ一つの種目や演技に真剣に取り組み、友達と声を掛け合いながら、より良いものを目指して努力を積み重ねてきました。思うようにいかないこともあったと思いますが、仲間と励まし合いながら練習に取り組む姿が多く見られ、少しずつ自信を付けていく様子が感じられました。当日は緊張した様子も見られましたが、それぞれがこれまでの練習の成果を発揮しようと、全力で競技や演技に取り組んでいました。力一杯走る姿、仲間と力を合わせる姿、そしてやり終えた後の達成感にあふれた笑顔がとても印象的でした。

また、自分のチームや友達を一生懸命に応援する姿も随所で見られました。大きな声で声援を送ったり、手をたたいて励ましたりする姿からは、仲間を思う気持ちが強く伝わってきました。勝って喜ぶ顔、負けて悔しがる顔、様々な表情が見られる中で、特に心に残ったのは、運動会を終えた後の子供たちの表情です。結果に関わらず、どの子もやり切った充実した表情をしており、自信に満ちあふれていました。まさにスローガンの通り、一人一人が主役となり、自分たちの物語をつくり上げたすばらしい運動会となりました。

令和8年度 運動会

僕が運動会で学んだことは、仲間の大切さです。なぜなら、仲間がいたからこそ最後まで頑張ることができ、一緒に応援し合うことができたからです。本番まで団体練習を一生懸命頑張ってきましたが、結果は2位でとても悔しかったです。絶対にベンジしたいです。

6年竹組



ダンスのときに、笑顔一杯で頑張りました。恥ずかしかったけれど、みんなと踊ったので頑張る勇気がわきました。みんなと一緒にできてとても楽しかったです。

2年松組



放送係として開会式の司会をしました。たくさんのお客さんの中でも、あまり緊張せずに言うことができました。個人走では、競技に合わせてアドリブを言うことができました。小学校最後の運動会で大役を果たせてうれしかったです。

あおぞら2組



綱引きでは、負けてしまったけれど、みんなで考えた作戦や今までの練習は無駄ではないと思いました。ダンスも息を合わせてかっこよく踊れました。

5年松組



かけっこは、負けて悔しかったけれど、ダンスが上手に踊れてうれしかったです。玉入れも、みんな頑張ったので勝てました。

1年松組



ダンスでは、楽しく元気に踊ることができました。団体は、みんなで頑張って練習したので、本番で勝ててうれしかったです。

3年松組



団体やリレーでは勝ててうれしかったし、練習を頑張った良かったと思いました。みんなで心をつにできたと思います。

4年竹組

スローガン

はじける笑顔 深めよう絆 みんなが主役の物語



グループ長に選ばれ、みんなで協力し、優勝するために時間をかけて応援を作りました。みんなが一つになって団結し、優勝することができ、思い出に残る物語が作れました。

緑組グループ長



運動会を通して、何が起るかわからないと思いました。準優勝という結果になり、とても残念でしたが、みんなと力を合わせて最後まで頑張ることができました。灼熱鳳凰のグループのために協力してくれて、ありがとうございました。

赤組グループ長



グループ長として先頭に立ち、大きな声で応援をすることで、グループのみんなと心を一つにして応援することができて良かったです。みんなで、団結して運動会を作り上げることができてうれしかったです。

黄組グループ長



緑組優勝 おめでとう！



白熱！ 応援合戦



ナイスバトンパス 学級対抗リレー



トラックの決戦 徒競走



おどれ！ 火種！ 燃やせ！



一致団結 大玉ころがし